



2026年度 3学年通信

# 友よ 我等は

甲府東高等学校  
2026. 5. 28(木)  
第3号

「学年通信」は、生徒の皆さんが読み終わった後、必ず保護者の方に渡してください  
本質観取

学年主任 古屋 彰士

昨晚、小5の愚娘と一緒にフリースクール(学校に通いにくい子どもたちに学習や生活の支援、安心できる居場所を提供する民間の教育施設)を舞台とした「タツキ先生は甘すぎる!」というドラマを観ました(私は初めてそのドラマを観たので、これまでの展開はよくわかりません)。

その中で、海音(うみね)ちゃんという小3の女の子が、同年代の女の子たちが人形などで楽しそうに遊んでいるのを横目に、涙を必死にこらえながら算数の勉強をしていました。理由は「テストで満点を取らなければお父さんに怒られるから…」でした。実際、お父さんも登場し、間違えた箇所について「なぜ間違えたんだ」と追及していました。

そこで私も娘に「テストで満点取らないと許さないぞ」と言ってみたら、娘は一言「泣くよ」と。なかなかうまいこと返してきました。ドラマを観終わって娘が言ったこと、それは「どうして勉強しなきゃいけないの?」でした。きました、お決まりの質問が。幼い頃、着替えが苦手で「どうしてパンツはかなきゃいけないの?」と真剣に訊いてきた娘がほんの少し成長しました。これは本質観取のチャンス!と思った私は、娘との対話をしばらく楽しむことができました。

- テストで満点を取ろうとすることは悪いこと? ■どうして学校に行かなければいけないの?
  - テストって本当に必要なの?(定期試験おつかれさまでした。←これを最初に書くべきでした。)
  - ドラマのHPのトップ画面にでてくる「楽しいことだけ、やろう!」と言う先生はどう?
  - そもそも「楽しい」ってどういうこと?どうなっていれば楽しいの?(学年集会で蒼長にした質問と同じ質問を娘にもしてみました。皆さんも一緒に考えてみましょう。)・・・などなど。
- \*本質観取…「さまざまな概念や事柄が、私(私たち)の生にとって持っている中心的な意味を取り出す作業」[苫野一徳 他『本質観取の教科書 みんなの納得を生み出す対話』(集英社新書)より]

## 6月の主な行事予定

- 6月 1日(月) 学園祭準備期間(～6/16) バイク免許取得希望者説明会(昼)、教育実習(～6/19)  
▲カセット
- 2日(火) 尿検査(2次)
- 3日(水) 眼科検診(抽出者)
- 9日(火) ▲カセット
- 16日(火) ①②③授業、④LHR、⑤～学園祭準備・リハーサル
- 17日(水) 蒼龍祭(1日目:文化ホール、文化部発表から保護者公開)
- 18日(木) 蒼龍祭(2日目:甲府東高校、保護者公開)
- 19日(金) ①②カット、③片付け・清掃、午後授業
- 24日(水) 10分短縮授業、⑦壮行会、選挙管理委員会(昼)  
登校時マナーアップ運動、3学年保護者対象進路研修会
- 26日(金) 進研記述模試(～27日)
- 29日(月) 5分短縮授業、三者懇談(～7/3)、  
フードドライブ(～7/11)



## 「進路と、今大切にしてほしい時間」

2組担任 宮下知美

今の社会には、実にさまざまな職種があります。私が高校生だった頃と比較しても、進路の選択肢は大きく広がっています。私自身高校生の時は、「女性が経済的に自立するには資格職に就くことが必須条件だ」と考えていました。当時は「教員」という選択肢は自分の中になく、食べるのが好きだったこともあり、食に関する分野の資格職を目指すことを真剣に考えていました。今振り返ると、当時の私なりに、「自分の好き」と「将来」を結び付けようとしていたのだと思います。

また、幼少期より動物好きで、その気持ちは今も変わらず、現在も動物に関わるボランティアに参加しています。もし今の時代に高校生として進路を選ぶとしたら、「愛玩動物看護師」という道を選んでいただかかもしれません。遠回りに見える「好き」という気持ちが、長い時間を得ても自分の中に残り続けていることに改めて気付かされます。高校3年生のこの時期、多くの方が既に受験校を絞り、目標に向かって受験勉強に取り組んでいると思います。多忙な毎日だからこそ、時々立ち止まり、「自分はどんなことに心が動くのか」「何を大切にしたいのか」と考えてみる時間も将来の選択をより自分らしいものにしてくれるのではないのでしょうか。そしてまもなく高校最後の学園祭を迎えます。仲間と協力し、ひとつのものを作り上げる経験は今しかできない貴重な体験です。残りの高校生活は思っているよりあっという間です。この、限られた時間をどう使うかという経験そのものが、今後の生きていく力に繋がります。担任として皆さんの隣で笑顔を忘れずに、共にこの1年を走っていきたいと思っています。



## おいしいチャーシュー麺を作るよ!

進路指導主任の野村先生のお話を思い出してください。「才能だけではなく、継続力、習慣化の勝負!」です。

皆さんもご承知のとおり、これから模試とその復習、日々の授業の予習・復習、蒼龍祭、インターハイ予選と慌ただしい日々が続きます。そういった中で、見通しをもち、計画的に「淡々と」取り組み続けられるか、皆さんの力が試されます。チャーシュー作りだけではなく、麺やスープ作りとのバランスも大切です。

試験が終わった今日も、作り続けるよ!

